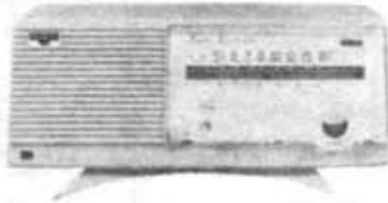


ナショナル 5球 ルームラジオ DX-410

製品の価値はコスト、性能、デザインによって決めることが出来る。本セットは特にコストの面について我が国初めての受信機自動組立機、ダイナサートマシンによって多量生産に成功した画期的なセットである。



☆特 徴☆

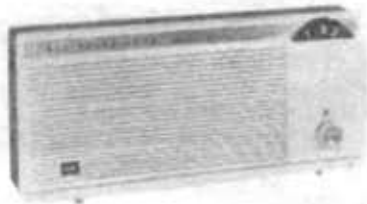
- 1) オールプリント配線採用
- 2) 画期的自動挿入機械の採用により均一な製品
- 3) 画期的な低価格
- 4) トランスレスのため消費電力が少い。

☆定 格☆

●受信周波数帯	535~1605kc
●中間周波数	455kc
●使用真空管	12BE6……周波数変換管 12BA6……中間周波増幅管 12AV6……第2検波 AVC 兼低周波増幅管 30A5 出力管 35W4 整流管
●パイロットランプ	6.3V 0.15A 1個
●感 度	80 μ V/50mW
●電気的出力	無歪 1.0W 最大 1.3W
●電 源	50~60% 100V
●消費電力	23VA
●型 状	301×140×125(mm)
●重 量	1.3kg
●スピーカ	10cm パーマネントダイナミックスピーカ

ナショナル 6石トランジスタルームラジオ DT-496

トランジスタルームラジオとして従来の真空管式ラジオのように電灯線、アンテナ線等による移動のわずらわしさがなく、棚の上に、食卓に、枕もと等自由に移動できるムールラジオである。



☆特 徴☆

- 1) 高性能 10cm スピーカの採用。
- 2) DAGC 用ダイオード使用のため大入力時の歪が少ない。
- 3) 温度補償用ジャンクションダイオードの使用により性能が安定である。

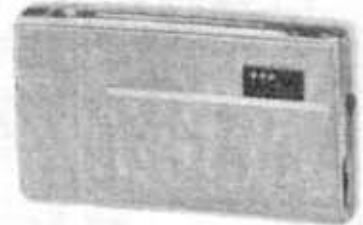
- 4) フェライトアンテナの採用により雑音が少ない。
- 5) イヤホンプラグ付。
- 6) 単2乾電池の使用により長寿命である。

☆定 格☆

●受信周波数帯	540~1605kc
●中間周波数	455kc
●トランジスタ及びダイオード	2SA101……周波数変換 2SA101……第1中間周波増幅 2SA101……第2中間周波増幅 2SB171……第1低周波増幅 2SB176×2……出力(プッシュプル) OA70……検波兼 AGC OA70……遅動 AGC MA23B……自動動作補償 (AOC)
●感 度	150 μ V/m/10mW
●出 力	無歪 180mW 最大 250mW
●電 源	UM-2T 4個 6V
●型 状	263×122×81(mm)
●重 量	1.13kg (電池込)
●スピーカ	10cm パーマネントダイナミックスピーカ

ナショナル 2バンド 8石トランジスタ ポータブルラジオ T-40

本機は携帯に容易なように、特にうす型に設計された2バンド 8石トランジスタポータブルラジオである。



☆特 徴☆

- 1) 高周波及び中間周波回路はすべてドリフトトランジスタを使用しており、他助式周波数変換回路とともに良好な高周波特性を得ている。特に実用感度が優れている。
- 2) 新しい小型部品を採用し、携帯に便利なように特にうす型に設計されている。
- 3) 短波用フェライトコアアンテナとともに新型ロッドアンテナも内蔵しているので、短波放送聴取に非常に便利で且つ良好な感度を得ている。
- 4) 以上の他、新型電池ケース(実用新案出願中)、マグネチックイヤホン接続端子、外部スピーカ接続端子及び外部電源接続端子を備えている。

☆定 格☆

●受信周波数帯	MW 540~1600kc SW 3.9~10Mc
●中間周波数	455kc
●使用トランジスタ及びダイオード	2SA102 周波数変換 2SA103 周波数混合 2SA101 第一中間周波増幅 2SA102 第二中間周波増幅 2SB171 第一低周波増幅 2SB171 第二低周波増幅 2SB172×2 出力増幅 OA70 検波及び AGC MA23 動作補償
●感 度	MW 120 μ V/m/5mW SW 200 μ V/m/5mW

- 電気的出力
無歪 (10%) 130mW
最大 200mW
- 電 源
電池 UM-3 4個 6V
- 使用スピーカ
6.5cm パーマネントダイナミックスピーカ
- 型 状 寸 法 156×90×34(mm)
- 重 量 600g

ナショナルステレオアンサンプル

HE-63

ステレオレコードの演奏は勿論のこと、2バンドチューナ2式の組込みによってステレオ放送の受信も可能なステレオアンサンプルであって、特に家庭用として使い良く設計されたものである。



☆特 徴☆

- 1) レコードのみならずステレオ放送も受信可能である。
- 2) 調整部は絶てリコントロールシステムを採用しているので立体再生の調整は極めて簡単である。
- 3) モノラル、ステレオ、逆ステレオと切換出来るモードスイッチの採用。
- 4) チューナ部にプリント配線を採用し、機械的、電気的安定度を向上している。
- 5) ゲルマニウムダイオード、セレン整流器、Hi-Fi出力管 16A8等の使用により良好な音質を得ている。
- 6) マジックアイによるステレオバランス指示回路を付けてあるので、左右の音量バランスを簡単に調整出来る。

☆定 格☆

- (1) アンブ部
 - 受信周波数
MW バンド 535~1605kc
SW バンド 3.8~12Mc
 - 中間周波数
CH₁...445kc CH₂...465kc
 - 使用真空管
6BE6 (2本)、6BA6 (2本)、OA79 (2本)、16A8(2本)、6ZE1、セレン整流器 (2個)
 - 受信感度
MW バンド 50μV/50mW
SW バンド 50μV/50mW
 - 電気的出力
最大...4W-4W (総合 8W)
無歪...3W-3W (総合 6W)
 - 入力端子
ピックアップ端子...200mVにて出力 3W
 - 出力端子 スピーカ端子 8Ω
 - 電 源 50~60% 100V

- 消費電力 70VA
 - 型 状 500×175×370(mm)
 - 重 量 7.2kg
- (2) スピーカ部 (HS-63)
- 型 式 2ウェイ後面開放型
 - 使用スピーカ 18cm ウーハ、6cm ツィータ
 - 再生周波数 60~15,000%
 - クロスオーバー 3,000%
 - 許容入力 6W
 - ボイスコイルインピーダンス 8Ω
 - 型 状 500×580×370(mm)
 - 重 量 6.4kg

(3) プレーヤー部(ケース PC-63、プレーヤー 8U-63)

- (a) フォノモータ
- 型 式 リムドライブ式 4スピード駆
 - 回 転 数 16%, 33 $\frac{1}{3}$ %, 45, 78rpm
 - 回転数調整範囲 20%
 - ターンテーブル 20cm ゴムシート付
 - 電 源 50% または 60% 100V
 - 消費電力 11W
- (b) ピックアップ
- 型 式 ステレオクリスタル型 ターンオーバー式 (STX-52B)
 - 出力電圧
ST-LP 0.5V
78 0.5V
 - 針 圧 8g
 - プレーヤー部重量 2.6kg

ナショナル テレビ

T17-K1

T17-K1 受像機は自動微同調方式 (AFT) を採用した17吋卓上型 110° 偏向の受像機である。



☆特 徴☆

前面パネルは従来の多数つまみ型受像機には見られぬ斬新、簡便な配置に設計されている。また、AFT方式の良さを十二分に発揮するワイヤードリモコン並びにリヤレスリモコン (超音波及び光リモコン) をも装着できるように設計されている。前面右側にチャンネル選局用つまみ、イヤホン端子、左側には受像機使用時に必要なもの、電源 ON-OFF 用プッシュスイッチ付ボリューム、コントラスト、トーン、セレクトスイッチ (TV、AMP、FM、AUX、PU、5段切換式) などを備えている。

- 1) セレクトスイッチにより上記5種類の用途に使用可能でその内容は、

- TV...普通の受像機として動作。
- AMP...特に受像機の音声を他の増幅器に入れて動作させたいときに使用。
- FM...現在の FM 電波を受像機で受信したいときに用いテレビ用アダプタをキャビネット内に装着することにより動作する。
- AUX...受像機を音声増幅器として使用したいとき、従ってラジオの検波出力信号、その他 AM-FM チューナ出力も AUX 端子より入れて動作可能。
- PU...受像機を音声増幅器としてレコード演奏をしたいとき、この位置で Hi-Fi 音楽を楽しむことができる。